

眼科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 網膜色素上皮細胞における LRRK2 の発現制御

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 眼科 准教授 野田 航介

[研究の目的] 加齢黄斑変性の発生メカニズムの解明に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

兔眼性角膜炎、眼瞼・結膜・眼内腫瘍の患者さんで、2015年1月1日から2021年9月30日の間に、治療のため眼球を摘出し、摘出眼球の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：眼球の組織切片

カルテ情報：診断名、年齢、性別、眼科的所見、検査結果(画像検査)

[研究実施期間]

実施許可日～2022年10月31日(登録締切日：2021年11月30日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体および情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 眼科 担当医師 水門 由佳

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948